

消防本部の経過

年月日	記 事
S 47. 4. 1	消防職員定数149名、実員66名
8. 1	整備計画に基づき消防職員31名採用、実員97名
12. 1	〃 消防職員30名採用、実員127名
S 48. 3. 25	千厩消防署ほか7分署(花泉・平泉・大東・藤沢・東山・室根・川崎)の消防庁舎竣工 (鉄筋コンクリート造 総事業費90,280千円) 消防ポンプ自動車9台、無線機20台、赤バイク9台購入、各署・分署に配置(新規)
S 48. 4. 1	消防職員14名採用、退職1名、実員140名
6. 30	岩手県共済農業共同組合連合会より2B型救急車2台寄贈、一関消防署及び大東分署に配置(新規)
9. 30	各分署に救急兼連絡車配置完了(新規)
10. 31	小型動力ポンプB3級9台購入、各署、分署に配置(新規)
12. 20	連絡車1台購入、消防本部に配置(新規)
S 49. 2. 20	水槽付消防ポンプ自動車1台購入、一関消防署に配置(更新)
S 49. 4. 1	消防職員9名採用、実員149名
4. 9	日本損害保険協会より2B型救急車1台寄贈、花泉分署に配置(新規)
S 50. 9. 10	日本損害保険協会より消防ポンプ自動車1台寄贈、一関消防署に配置(新規)
9. 29	岩手県共済農業共同組合連合会より2B型救急車2台寄贈、平泉分署及び藤沢分署に配置(新規)
S 51. 1. 12	資器材輸送車2台購入、一関消防署及び千厩消防署に配置(新規)
2. 23	消防職員定数を155名に改正
S 51. 4. 1	消防職員8名採用、退職2名、実員155名
11. 1	日本損害保険協会より2B型救急車1台寄贈、東山分署に配置(新規)
11. 25	水槽付消防ポンプ自動車1台購入、大東分署に配置(新規)
12. 17	2B型救急車3台購入、一関消防署、室根分署及び川崎分署に配置(新規)
12. 27	消防職員定数を161名に改正
S 52. 3. 28	一関信用金庫より水槽付消防ポンプ自動車1台寄贈、一関消防署に配置(新規)
S 52. 4. 1	消防職員6名採用、実員161名
11. 19	高速自動車国道一関～水沢間救急業務開始
11. 29	化学消防ポンプ自動車1台購入、東山分署に配置(新規) 水槽付消防ポンプ自動車1台購入、花泉分署に配置(更新)
S 53. 3. 20	高速自動車国道救急隊用として日本自動車工業会より2B型救急車1台寄贈、一関消防署に配置(新規)
S 53. 4. 1	消防長退職により、消防長に千葉有三就任
11. 29	水槽付消防ポンプ自動車2台購入、藤沢分署及び平泉分署に配置(新規)
11. 30	消防職員待機宿舎(木造平屋建カラー鉄板葺 延床面積69.56㎡) 4棟落成(千厩、花泉、大東、藤沢)
12. 2	高速自動車国道一関～築館間救急業務開始
S 54. 1. 15	消防本部、一関消防署庁舎建設実施計画完了
3. 16	岩手県共済農業共同組合連合会より2B型救急車1台寄贈、千厩消防署に配置(更新)

年月日	記 事
S 54. 4. 1	消防職員 2 名採用、退職 2 名、実員161名
7. 11	消防本部、一関消防署庁舎建設工事着工
9. 1	昭和54年度岩手県総合防災訓練を一関市において開催
10. 23	水槽付消防ポンプ自動車 2 台購入、室根分署及び川崎分署に配置(新規)
11. 17	消防職員待機宿舎(木造平屋建カラー鉄板葺 延床面積69. 56㎡) 4 棟落成(平泉、東山、室根、川崎)
S 55. 3. 25	消防本部、一関消防署庁舎竣工(鉄骨鉄筋コンクリート造 3 階建 延面積2, 273. 92㎡、 総工費383, 000千円) B 級消防救急一斉指令装置、クロスバー庁内電話交換機、総合自動気象観測装置設備を 設置
S 55. 4. 1	消防本部、一関消防署庁舎(一関市山目字中野140番地 3)に移転、業務開始 消防職員 2 名採用、退職 2 名、実員161名
7. 31	指令車 1 台購入、一関消防署に配置(新規)
10. 14	移動局用無線機 4 台、携帯用無線機12台購入により、固定基地局11台、移動局47台、 携帯局33台となる
S 56. 2. 19	消防職員定数を164名に改正
S 56. 4. 1	消防職員 5 名採用、退職 2 名、実員164名
S 57. 1. 20	はしご付消防ポンプ自動車(30m級) 1 台購入、一関消防署に配置(新規) 移動局用無線機 1 台、固定基地局 2 台購入により、固定基地局13台、移動局48台、 携帯局33台となる
3. 16	2 B 型救急車 2 台購入、花泉分署及び大東分署に配置(更新)
S 57. 4. 1	消防長退職により、消防長に千田功就任 消防職員 5 名採用、退職 5 名、実員164名
12. 28	2 B 型救急車 2 台購入、一関消防署及び藤沢分署に配置(更新)
S 58. 4. 1	消防職員 4 名採用、退職 4 名、実員164名
9. 1	日本消防協会より 2 B 型救急車 1 台寄贈、一関消防署に配置(新規)
11. 30	2 B 型救急車 1 台購入、平泉分署に配置(更新)
S 59. 4. 1	消防職員 2 名採用、退職 2 名、実員164名
10. 15	2 B 型救急車 2 台購入、東山分署及び川崎分署に配置(更新)
S 60. 4. 1	消防長退職により、消防長に安東昌一就任
8. 1	日本損害保険協会より水槽付消防ポンプ自動車 1 台寄贈、一関消防署に配置(新規)
11. 6	固定基地局 2 台、移動局用無線機 3 台、携帯用無線機 3 台購入(更新)
12. 6	連絡車 1 台購入、一関消防署に配置(更新)
12. 9	2 B 型救急車 3 台購入、一関消防署、千厩消防署及び室根分署に配置(更新)
12. 23	資器材輸送車 1 台購入、千厩消防署に配置(更新)
12. 26	連絡車 1 台購入、消防本部に配置(更新)
S 61. 1. 28	水槽付消防ポンプ自動車 1 台購入、東山分署に配置(新規) 消防ポンプ自動車 2 台購入、千厩消防署及び大東分署に配置(更新)
S 61. 12. 15	広報車 1 台購入、一関消防署に配置(更新)
12. 17	輸送車 1 台購入、一関消防署に配置(更新)
12. 18	連絡車 1 台購入、花泉分署に配置(更新)

年月日	記 事
S 62. 2. 13	消防ポンプ自動車 1 台購入、花泉分署に配置(更新)
2. 24	消防ポンプ自動車 1 台購入、藤沢分署に配置(更新)
S 62. 4. 1	消防長退職により、消防長に氷室昭三郎就任
9. 2	日本消防協会より 2 B 型救急車 1 台寄贈、藤沢分署に配置(更新)
11. 17	消防ポンプ自動車 2 台購入、平泉分署及び東山分署に配置(更新)
12. 9	連絡車 1 台購入、藤沢分署に配置(更新)
12. 11	水槽付消防ポンプ自動車 1 台購入、千厩消防署に配置(更新)
12. 16	連絡車 1 台購入、室根分署に配置(更新)
S 63. 2. 25	指令車 1 台購入、千厩消防署に配置(更新)
2. 26	消防職員定数を173名に改正
S 63. 4. 1	消防職員10名採用、退職 1 名、実員173名
8. 31	連絡車 4 台購入、平泉分署、大東分署、東山分署及び川崎分署に配置(更新)
10. 8	指令車 1 台購入、一関消防署に配置(更新)
10. 15	固定基地局 1 台、移動局用無線機 5 台、携帯用無線機 2 台購入(更新)
10. 16	一関消防署田村町分遣所開所
H 元. 2. 16	小型動力ポンプ付水槽車 1 台購入、一関消防署に配置(新規)
2. 28	普通消防ポンプ自動車 3 台購入、一関消防署、室根分署及び川崎分署に配置(更新)
3. 20	水槽付消防ポンプ自動車 1 台購入、大東分署に配置(更新)
3. 31	移動局用無線機 4 台購入(更新)
H 元. 4. 1	消防長退職により、消防長に茂庭忠仁就任 消防職員 2 名採用、退職 2 名、実員173名
10. 30	移動局用無線機 6 台、携帯用無線機 9 台購入により、固定基地局17台、移動局52台、 携帯局36台となる
11. 24	水槽付消防ポンプ自動車 1 台購入、花泉分署に配置(更新)
12. 19	化学車 1 台購入、一関消防署に配置(更新)
12. 27	救助工作車 1 台購入、一関消防署に配置(更新) 救急車 2 台購入、花泉分署及び大東分署に配置(更新)
H 2. 8. 27	日本消防協会より電源照明車 1 台寄贈、千厩消防署に配置(更新)
8. 28	平泉分署庁舎建設工事着工
9. 27	一関信用金庫より水槽付消防ポンプ自動車 1 台寄贈、一関消防署に配置(更新)
12. 27	平泉分署庁舎(平泉町平泉字鈴沢66番地1)移転、業務開始
H 3. 2. 23	固定基地局 1 台、移動局用無線機 4 台、携帯用無線機 6 台購入(更新)
2. 27	救急車 2 台購入、一関消防署及び平泉分署に配置(更新)
3. 15	水槽付消防ポンプ自動車 2 台購入、平泉分署及び藤沢分署に配置(更新)
3. 23	東山町山谷川の災害救助活動に対し、岩手県知事より功労竿頭綬を授与される
H 3. 7. 30	東山町山谷川の災害救助活動に対し、消防庁長官より防災功労として表彰される
8. 27	救急救命東京研修所第一期生入校
9. 1	東山町山谷川の災害救助活動に対し、内閣総理大臣より防災功労として表彰される
9. 13	防災広報車 1 台購入、消防本部に配置(新規)
10. 18	連絡車1台購入、田村町分遣所に配置(更新)
10. 25	消防職員定数を201名に改正

年月日	記 事
H 4. 2. 20	救急車 1 台購入、一関消防署に配置(更新)
2. 25	固定基地局 1 台購入(新規)、移動局用無線機13台購入(更新)
3. 10	水槽付消防ポンプ自動車 2 台購入、室根分署及び川崎分署に配置(更新)
3. 24	移動局用無線機 2 台購入(新規)
H 4. 4. 1	消防長退職により、消防長に佐藤健就任 消防職員 8 名採用、退職 2 名、実員179名
9. 1	平成 4 年度岩手県総合防災訓練を一関市において開催
9. 18	日本消防協会より防火広報車 1 台寄贈、消防本部に配置(新規)
10. 1	両磐地区消防組合章の制定及び組合旗作成(各署・分署にレプリカ)
10. 16	消防組合発足20周年記念式典を開催
11. 16	岩手県第 2 回火災予防フェスティバルを一関市において開催
11. 24	固定基地局 1 台購入(更新)
H 5. 1. 10	移動局用無線機 3 台、携帯用無線機 3 台購入(更新)、携帯用無線機 2 台購入(新規)
3. 15	高規格救急車 1 台購入、一関消防署に配置(新規)
H 5. 4. 1	消防職員10名採用、退職 2 名、実員186名
4. 2	救急救命士が搭乗した高規格救急車の運用開始
H 6. 2. 24	救急普及啓発広報車 1 台購入、消防本部に配置(新規) 消防職員定数208名に改正
H 6. 4. 1	消防本部の組織・機構改革を行い、消防本部に通信指令課及び高齢者対策室を設置 消防職員13名採用、退職 1 名、実員198名
12. 20	通信指令室増築(475.83㎡ 事業費167,375千円) 消防緊急通信指令施設整備(事業費340,930千円) 災害弱者緊急通報システム整備(事業費50,831千円)
H 7. 1. 19	消防緊急通信指令施設及び災害弱者緊急通報システム運用開始
2. 27	消防職員定数236名に改正
3. 30	高規格救急車 1 台購入、千厩消防署に配置(新規)
H 7. 4. 1	消防職員12名採用、退職 5 名、実員205名
12. 8	高規格救急車 1 台購入、大東分署に配置(新規)
H 8. 3. 11	高規格救急車 1 台購入、花泉分署に配置(新規)
3. 29	高規格救助工作車 1 台購入、一関消防署に配置(新規)
H 8. 4. 1	消防長退職により、消防長に小野寺國男就任 消防職員14名採用、退職 6 名、実員213名
7. 16	川崎分署庁舎(川崎村薄衣字町裏65番地 5)移転、業務開始(事業費129,145千円)
7. 31	千厩消防署車庫・消毒室増築(60.72㎡ 事業費6,180千円)
12. 28	室根分署庁舎(室根村折壁字八幡沖345番地)移転、業務開始(事業費108,332千円)
H 9. 2. 12	高規格救急車 1 台購入、藤沢分署に配置(新規)
2. 25	一関消防署消毒室増築(18.55㎡ 事業費4,984千円)
3. 31	花泉分署消毒室増築(9.99㎡ 事業費2,754千円) 平泉分署消毒室増築(9.99㎡ 事業費2,692千円) 大東分署消毒室増築(15.0㎡ 事業費3,084千円) 藤沢分署消毒室増築(9.98㎡ 事業費2,629千円)
H 9. 3. 31	東山分署消毒室増築(9.99㎡ 事業費2,716千円)

年月日	記 事
H 9. 4. 1	消防職員13名採用、退職4名、実員222名
9. 3	日本損害保険協会より水槽付消防ポンプ自動車1台寄贈、一関消防署田村町分遣所に配置(新規)
12. 16	連絡車2台購入、花泉分署及び大東分署へ配置(更新)
H10. 1. 12	旧室根分署庁舎室根村へ譲与
2. 25	東山分署車庫増築(6.2㎡ 事業費1,090千円)
3. 3	高規格救急車1台購入、東山分署に配置(新規)
3. 31	一関消防署消毒室増築(30.192㎡ 事業費14,335千円) 一関消防署指導室増築(30.192㎡ 事業費 9,290千円)
H10. 4. 1	消防長退職により、消防長に佐藤正勝就任 消防職員10名採用、退職4名、実員228名 携帯電話等「119番」受信運用開始
H11. 2. 15	高規格救急車1台購入、平泉分署に配置(新規)
H11. 4. 1	消防職員8名採用、実員236名
10. 1	消防長退職により、消防長に伊藤英進就任
10. 7	一関信用金庫より高規格救急車1台寄贈、一関消防署に配置(新規)
H12. 2. 8	消防職員待機宿舍川崎村へ譲与
2. 17	高規格救急車1台購入、室根分署に配置(新規)
2. 25	消防職員待機宿舍譲与(平泉町・藤沢町・東山町)
2. 29	消防職員待機宿舍譲与(室根村)
3. 27	消防職員待機宿舍譲与(千厩町)
H12. 6. 1	消防職員待機宿舍譲与(花泉町)
7. 24	消防職員待機宿舍譲与(大東町)
11. 9	第3回全国消防広報コンクール広報紙部門「優秀賞」受賞
12. 15	輸送車2台購入、一関消防署及び千厩消防署に配置(更新)
12. 21	はしご付消防自動車(40m級)1台購入(事業費160,440千円)、一関消防署に配置(更新)
H13. 3. 9	高規格救急車1台購入、川崎分署に配置(新規) これにより高規格救急車整備事業完了
3. 14	連絡車2台購入、藤沢分署及び室根分署に配置(更新)
H13. 4. 1	Eメール「119番」受信運用開始
5. 16	宮城県沖地震対策要綱策定
5. 24	退職1名、実員235名 行財政検討委員会開催
8. 30	水槽付消防ポンプ自動車3台購入、千厩消防署、大東分署及び東山分署に配置(更新)
H14. 4. 1	消防長退職により、消防長に佐藤文彦就任 消防職員2名採用、退職1名、実員236名
7. 16	消防組合発足30周年記念管理者特別点検を予定、7月10日からの前線及び台風6号による災害対応により中止(記念誌発行)
12. 2	退職1名、実員235名
H15. 3. 19	台風6号(H14.7)による災害救助活動に対し、岩手県知事より功労竿頭綬を授与される

年月日	記 事
H15. 4. 1	消防職員3名採用、退職4名、実員234名 携帯電話用ホームページ開設
8. 7	高規格救急車1台購入、一関消防署に配置(更新)
8. 18	消防無線エリア拡大のため、岩手県防災行政無線施設を購入し、束稲無線中継所を移設
8. 26	台風6号(H14.7)による災害救助活動に対し、消防庁長官より防災功勞として表彰される
8. 28	第32回全国消防救助技術大会において、「応用登はん」の部出場の千葉・斎藤チームが出場28チーム中1番目の記録で入賞する
9. 2	台風6号(H14.7)による災害救助活動に対し、内閣総理大臣より防災功勞として表彰される
H16. 4. 1	消防職員2名採用、退職1名、実員235名
8. 10	束稲無線中継所移設に伴い、無線エリア拡大のため、大東・藤沢・東山・室根各分署の前進基地局をそれぞれの分署に移設
H17. 4. 1	消防長退職により、消防長に佐藤志行就任 消防職員2名採用、退職8名、実員229名
9. 20	7市町村の合併により構成市町が1市2町
H18. 1. 19	日本損害保険協会より高規格救急車1台寄贈、千厩消防署に配置(更新)
3. 31	両磐地区消防組合解散
H18. 4. 1	一関市消防本部設置(消防事務のほか、消防団及び防災事務を行う)し、平泉町及び藤沢町の消防事務を受託する。4署・5分署・1分遣所体制となる 消防職員5名採用、退職4名、実員230名
11. 9	連絡車1台購入、一関西消防署に配置(更新)
12. 19	高規格救急車1台購入、一関北消防署に配置(更新)
H19. 2. 9	連絡車1台購入、一関東消防署に配置(更新)
H19. 4. 1	消防職員3名採用、退職5名、実員228名
10. 18～19	緊急消防援助隊北海道・東北ブロック合同訓練を一関市において実施
H20. 1. 18	災害対応特殊水槽付ポンプ自動車1台購入、一関西消防署に配置(更新)
3. 19	高規格救急車1台購入、一関南消防署に配置(更新)
H20. 4. 1	消防職員3名採用、退職11名、市からの出向5名、実員225名
12. 12	災害対応特殊水槽付消防ポンプ自動車1台購入、一関南消防署に配置(更新)
H21. 4. 1	消防長退職により、消防長に千葉敏就任 消防職員4名採用、退職9名、実員220名
10. 28	連絡車1台購入、消防本部に配置(更新)
H22. 1. 12	災害対応特殊水槽付ポンプ自動車1台購入、田村町分遣所に配置(更新)
1. 15	普通消防ポンプ自動車(CAFS)2台購入、一関東消防署、一関北消防署に配置(更新)
3. 4	高規格救急車1台藤沢分署に配置(更新)※藤沢町車輛
3. 17	連絡車1台購入、一関西消防署に配置(更新)
H22. 4. 1	消防職員10名採用、前年度退職等12名、実員218名
H22. 4. 5	高機能消防指令センター運用開始(事業費3億345万円)
11. 11	普通消防ポンプ自動車(CAFS)2台購入、一関西消防署、一関南消防署に配置(更新)
H23. 1. 31	一関東消防署庁舎竣工(RC造平屋建 延床面積1,203.26㎡、事業費3億5,258万円)
2. 10	一関東消防署庁舎(一関市千厩町千厩字上駒場360-9)に移転、業務開始
3. 22	10t水槽車1台購入、一関西消防署に配置(更新)

年月日	記 事
H23. 4. 1	消防長退職により、消防長に平野和彦就任 消防職員9名採用、前年度退職者9名、実員218名
11. 9	東日本大震災(H23.3.11)における災害活動に対し、総務大臣より表彰される
H24. 2. 22	一関南消防署庁舎竣工(RC造平屋建 延床面積678.45㎡、事業費2億2,254万円)
3. 15	一関南消防署、新庁舎で業務開始
3. 21	高規格救急車1台購入、一関西消防署に配置(更新)
3. 29	高規格救急車1台一関西消防署平泉分署に配置(更新)※平泉町車輛
H24. 4. 1	消防職員10名採用、前年度退職者7名、実員221名
7. 4	岩手県防災航空隊へ派遣中の職員が、訓練中の事故により殉職
H25. 1. 24	一関北消防署庁舎竣工(RC造平屋建 延床面積745.48㎡、事業費2億8,100万円)
1. 25	高規格救急車1台購入、一関西消防署田村町分遣所に配置(更新)
2. 1	一関北消防署、新庁舎で業務開始
H25. 4. 1	消防職員9名採用、前年度退職者7名、実員221名
11. 27	高規格救急車2台購入、一関東消防署川崎分署、一関北消防署東山分署に配置(更新)
12. 19	水槽付ポンプ自動車1台購入、一関南消防署藤沢分署に配置(更新)
12. 19	連絡車(軽自動車)1台購入、一関西消防署に配置(更新)
H26. 2. 25	連絡車1台購入、一関北消防署に配置(更新)
3. 11	化学消防自動車Ⅱ型1台購入、一関西消防署に配置(更新)
3. 26	消防本部訓練棟増築(延床面積2,877.37㎡、事業費81,227千円)
H26. 4. 1	消防長退職により、消防長に吉田正弘就任 消防職員11名採用、前年度退職者14名、実員220名
11. 13	一関北消防署東山分署庁舎竣工(RC造2階建 延床面積552.60㎡、事業費2億4,897万円)
12. 15	一関北消防署東山分署、新庁舎で業務開始
12. 19	ご当地「平泉ナンバー」交付に伴い保有車両を平泉ナンバーへ変更
H27. 3. 6	一関信用金庫より支援車Ⅲ型1台寄贈、消防本部に配置(新規)
3. 6	一関信用金庫より高規格救急車1台寄贈、一関東消防署に配置(更新)
3. 10	防災行政情報システム(同報系)運用開始(事業費18億2,525万円)
H27. 3. 13	救助工作車Ⅱ型1台購入、一関東消防署に配置(更新)
H27. 4. 1	消防長退職により、消防長に高橋邦彦就任 消防職員11名採用、前年度退職者15名、実員217名
4. 1	署活無線(消防本部・消防団)運用開始
7. 31	消防救急デジタル無線システム運用開始(事業費11億2,163万円)※消防本部署活無線含む
9. 14	防災行政情報システム(移動系)運用開始(事業費3億4,534万円)※消防団署活無線含む
9. 14	消防団デジタル無線運用開始(事業費1億8,382万円)
12. 7	水槽付消防ポンプ自動車2台購入、一関東消防署室根分署及び川崎分署に配置(更新)
H28. 1. 20	一関南消防署藤沢分署庁舎竣工(RC造2階建 延床面積562.22㎡、事業費2億5,135万円)
2. 1	一関南消防署藤沢分署、新庁舎で業務開始
3. 1	消防用連絡車1台購入、一関南消防署に配置(更新)
3. 1	高規格救急車1台購入、一関東消防署室根分署に配置(更新)

年月日	記 事
H28. 4. 1	消防職員10名採用、前年度退職者10名、実員219名
11. 28	高規格救急車 1 台購入、一関北消防署に配置（更新）
H29. 2. 9	消防用連絡車 2 台購入、一関南消防署藤沢分署、一関東消防署室根分署に配置（更新）
H29. 4. 1	消防職員 4 名採用、前年度退職者 2 名、実員220名
H30. 3. 26	救助工作車Ⅲ型 1 台購入、一関西消防署に配置（更新）
H30. 4. 1	消防職員 3 名採用、前年度退職者 4 名、実員219名
5. 18	株式会社オノデラサインから消防連絡車 1 台寄贈、消防本部に配置（新規）
10. 26	輸送車 2 台購入、一関南消防署、一関北消防署に配置（新規）
12. 21	高規格救急車 1 台購入、一関南消防署に配置（更新）
12. 21	指揮車 2 台購入、一関西消防署、一関東消防署に配置（更新）
H31. 4. 1	消防長退職により、消防長に菊地和哉就任 消防職員 9 名採用、前年度退職者 8 名、実員220名
R2. 1. 24	水槽付消防ポンプ自動車 1 台購入、一関東消防署に配置(更新)
3. 23	水槽付消防ポンプ自動車 1 台一関西消防署平泉分署に配置(更新)※平泉町車輛
R2. 4. 1	消防職員 2 名採用、前年度退職者 2 名、実員220名
R3. 3. 19	水槽付消防ポンプ自動車 1 台購入、一関北消防署に配置(更新)
3. 19	高規格救急車 1 台購入、一関南消防署藤沢分署に配置（更新）
R3. 4. 1	消防長退職により、消防長に小山晃就任 消防職員 3 名採用、前年度退職者 4 名、実員218名

管内図

令和3年4月1日現在

管内面積 1319.81 k m²

管内人口 119,930人



管内状況

令和3年4月1日現在

所属	区分	人口 (住基)	世帯数	面積	人口密度	職員数		消防ポンプ 台数	消防吏員1人当たり		消防ポンプ車1台当り		
						消防吏員	事務職員		人口	世帯数	人口	世帯数	面積
消防本部		人	世帯	km ²	人/km ²	人	人	台	人	世帯	人	世帯	km ²
						30	5						
一	関西消防署 (田村町分遣所含む)	55,455	24,318	410.23	135	48		4	1,155	507	13,864	6,080	103
一	関西消防署 平泉分署	7,291	2,615	63.39	115	13		2	561	201	3,646	1,308	32
一	関南消防署	12,490	4,716	126.83	98	20		2	625	236	6,245	2,358	63
一	関南消防署 藤沢分署	7,479	2,808	123.15	61	14		1	534	201	7,479	2,808	123
一	関東消防署	10,299	4,118	89.84	115	26		2	396	158	5,150	2,059	45
一	関東消防署 室根分署	4,636	1,781	97.28	48	14		1	331	127	4,636	1,781	97
一	関東消防署 川崎分署	3,436	1,294	42.49	81	14		1	245	92	3,436	1,294	42
一	関北消防署	12,602	4,955	278.71	45	20		2	630	248	6,301	2,478	139
一	関北消防署 東山分署	6,242	2,300	87.72	71	14		1	446	164	6,242	2,300	88
	計	119,930	48,905	1,319.81		213	5	16					
	平均				91				563	230	7,496	3,057	82

※資料：国土地理院

総面積は「平成27年全国都道府県市町村別面積調」、各地域面積は「平成17年全国都道府県市町村別面積調」